

平成 22 年 3 月 26 日現在

研究種目：基盤研究（C）
研究期間：2007 ～ 2010
課題番号：19592473
研究課題名（和文） 母性看護学領域における e-learning システム内での協調学習に関する研究
研究課題名（英文） A study of a computer supported collaborative learning system on maternity nursing
研究代表者
島田 智織（SHIMADA CHIORI）
茨城県立医療大学・保健医療学部・准教授
研究者番号：90347245

研究代表者の専門分野：医歯薬学
科研費の分科・細目：看護学・基礎看護学
キーワード：母性看護学、協調学習、CSCL、e-learning、看護基礎教育、周産期看護

1. 研究計画の概要

本研究の目的は、看護基礎教育における母性看護学全般に関する e-learning システムを構築したうえで、システム内に組み見込んだ電子掲示板（学生コミュニティ）での協調学習の生起（あるいは生起しない）状況を明らかにすることである。個々への知識提供を目的とする e-learning システムを超え、専門職を目指す学生相互の協調学習を達成するコミュニティをはぐくむ e-learning システムの構築を目指す。

2. 研究の進捗状況

(1) システム構築

e-learning システムは、スクリプト言語 Perl、PHP 用いて実装した。主な実装機能はログイン・ログアウト、掲示板、学習コンテンツ、辞書、テスト管理、アクセスログである。

①仲間になる；利用者間のコミュニケーションが可能な電子掲示板である。

②事例に学ぶ；妊娠期から分娩期、産褥期・新生児期にいたる一連の過程にストーリー性を持たせた学習コンテンツである。主体者側・看護者側双方の視点から疑似体験しながら専門知識を学習する。

③辞書；ログインすることによって、学生がインターネット上で作成に参加できる探索機能つき辞書である。

④その他；7 施設の協力を得た実習施設紹介がある。また、ログイン時画面への所属とハンドル名の表示によって倫理的な配慮を強化した。

(2) システムの提供

2008 年 9 月から 2009 年 2 月まで 3 大学の看護系学生に提供した。提供に際しては、各大学で研究協力依頼の説明会を開催した。同時に、システム利用のオリエンテーション（リテラシーサポートを含む）を医療情報教員（またはシステムエンジニア）と母性看護教員によって実施した。利用率は対象学生の半数以下であった。掲示板の利用はなかった。重大なバグ等の報告はなく、複数大学の共通利用に耐えうるシステムが構築できたと評価できる。システムの外部からあの上不正アクセスの形跡およびルールを逸脱した利用行為は確認されなかった。確認できる範囲で情報倫理上の問題発生はなかったといえる。

現在、Web デザインの修正、実装機能の変更、学習コンテンツの追加のため、システムの提供を中断している。

3. 現在までの達成度

③やや遅れている。

（理由）

地理的に離れた複数大学でのシステム提供に必要な人的確保（人件費）の過少に由来する遅れである。オリエンテーション、ID およびパスワードの配布、リテラシーサポートの各場面において十分な人的確保が必要であるが困難な状況である。

4. 今後の研究の推進方策

取り組みの最終年度は、予算の制約上の範囲内で、システム内での協調学習の生起についての精査と研究成果の発表とをめざす。

5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者に

は下線)

〔雑誌論文〕(計 1 件)

- ① 島田智織、細矢智子、安川揚子、駒崎俊剛、小松美穂子、江守陽子、母性看護領域の e-learning システムの構築と評価、茨城県立医療大学紀要、15、p7～p13、2010、査読有

〔学会発表〕(計 2 件)

- ① 島田智織、駒崎俊剛、e-learning による「妊婦健診に必要な看護ケア」の学習支援に関する研究；システムの構築について、第 18 回日本看護学教育学会、2008、茨城
- ② 島田智織、細矢智子、安川揚子、駒崎俊剛、小松美穂子、江守陽子、e-learning による「妊婦健診に必要な看護ケア」の学習支援に関する研究；システムの利用結果から、第 18 回日本看護学教育学会、2008、茨城

〔図書〕(計 件)

〔産業財産権〕

○出願状況(計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況(計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕

看護学生のための母性看護学 e-learning
<http://www.shimada-e.nurse.ipu.ac.jp/index.php>